

新富町 議会だより

6月定例会

- 議会の構成替え（新体制を紹介）
- 一般質問（9人が登壇）
- 令和3年度補正予算
- 議案一覧と審議結果
- 特集（台風・大雨災害と避難）
- 町民インタビュー（第8回）

月
日

日
直

112号

2021年6月

ヴィアマテラス宮崎の選手たち

議会構成替え

新体制を紹介

令和3年5月6日に開催された臨時会において、正副議長選挙及び委員会構成替えを行いました。議長に永友繁喜議員(再選)、副議長に出口喜重郎議員を選出しました。任期は新富町議会の申し合わせにより2年となります。



でぐちきじゅうろう
出口喜重郎 副議長



ながともしげき
永友繁喜 議長

総務産業

常任委員会

行政一般、財政、農林水産業、商工業、水道事業、土木に関する事項及び他の常任委員会に属さない事項を所管とする委員会です。



小山早苗委員 梶斐兼久委員長 石崎俊二委員
阿部誠郎副委員長 松浦美緒委員 永友繁喜委員

文教厚生

常任委員会

教育、民生、労働及び保健衛生に関する事項を所管とする委員会です。



下村豊委員 出口喜重郎副委員長 古田興行委員
園師孝一委員 大木俊二委員長 古田恵市委員

議会運営委員会

委員は、副議長及び各常任委員会委員長と他2名の計5名で構成され、委員会には議長もオブザーバーとして出席します。通常、委員会は定例会開会3日前に開催されます。

議会の運営に関する事項、会議規則、委員会条例に関すること、議長の諮問に関する事項等を調査し、円滑な議会運営を行うために設置されています。

【委員長】 吉田貴行

【副委員長】 大木俊二

【委員】 松浦美緒 揖斐兼久 出口喜重郎

議会活性化

特別委員会

委員は、議長を除く全議員11名で構成され、委員会には議長もオブザーバーとして出席します。議会活性化に関する調査・研究を行います。

【委員長】 出口喜重郎

【副委員長】 松浦美緒

基地対策

特別委員会

【目的】新田原基地周辺生活環境の調査
委員会活動としては、九州防衛局、熊本防衛支局及び防衛省、総務省、航空幕僚監部への要望活動を行います。また行政調査として航空自衛隊のある自治体へ訪問し、意見交換及び調査・研究を行っています。

【委員長】 國師孝一

【副委員長】 石崎俊二

【委員】 小山早苗 揖斐兼久 阿萬誠郎



新メンバーで新田原基地を表敬訪問。基地司令以下4名の幹部と意見を交わしました。



議会広報

特別委員会

【目的】町議会活動報告などの広報
委員会活動としては、主に議会広報誌「新富町議会だより」の編集・発行を行っています。

【委員長】 石崎俊二

【副委員長】 小山早苗

【委員】 松浦美緒 出口喜重郎

大木俊二 吉田憲市



これからも読みやすい「議会だより」を目指します



こやまきさる 小早苗議員

町長

子どもたちに
安心安全な居場所を

施設整備や人材確保に努める

問 子育て支援政策の概要は。
答 経済的負担軽減等を図ることを目的とし医療費・保育料・学校給食費・不妊治療費等の助成事業を行っている。

問 学校給食費の無償化は今後
も続くのか。
答 昨年度に続き2年連続でコ
ロナ対策として実施している
今後は財政等の状況を鑑みな
がらなるべく続けていきたい。

問 「一時預かり事業」について
時間制の金額設定や「無料ク
ーポン」配布などの支援はで
きないか。
答 就労と関係なくできるサポ
ートを検討していかなくては
ならないと考えている。



問 「新・放課後子ども総合プラ
ン」の中に放課後児童クラブ
と放課後子ども教室の両事業
の計画的な整備を行い一体的
にまたは連携して実施するこ
とを目指すがあり、今後、保護
者の安心安全な子供の居場所
の選択肢につながると思われ
るが町長の考えは。
答 公平性の観点からも親の就
労に関係なく放課後の安心安
全な居場所はすべての子供に
必要だと考えられるので今後
検討していきたい。

町単独補助金について

問 今後の町補助金の方針は。
答 限られた財源を適正かつ有
効に活用するため、公平性を
検証し、必要に応じて縮小や
廃止など見直しを行い、今後
も適正な執行に努めていく。

問 必要な補助金の継続や見直
しに伴う周知の徹底は。
答 補助金については、原則と
して三年を目途に必ず見直し
をすることとしている。補助
金が終了する時は町民の皆様
にしっかりと広報し、適正に
運用していく。

地域コミュニティについて

問 行政サービス等の地区未加
入世帯への対応は。
答 広報誌は要望があれば地区
外にも配布している。今後、し
っかり情報が届く仕組みを作
っていきたい。現状を考え地
区の運営の在り方、地区の加
入の在り方は、もう一度検討
が必要だと考えている。

上新田地域の活性化について

問 高速道路のスマートインタ
ーチェンジの新規事業化が決
定し、今後は上新田の発展が
期待される。ただの通過点と
ならないよう上新田地域の展
望について町長の考えは。
答 東九州自動車道へのアクセ
ス性が格段に向上し、農畜産
物等の輸送や販路拡大の拠点、
人流・物流の拠点として認識
され、事業所等の参入が促進、
町内の観光スポットへの周遊
の起点となることが期待でき
る。

小学校跡地の活用や日本遺産
となった新田原古墳群などを
しっかりと活かせるような地域
を作っていきたい。





出口喜重郎議員

町長

町長の二期目の立候補への意向は

二期目も継続したい

問 就任以来一期目を終えようとしている現在、三年間の成果、自己評価、これからの課題を伺う。

答 就任以来、町民一人一人が尊重され、心豊かに暮らし、未来に向かって誰もが暮らし、誇れる町の実現を目指し、「子や孫たちが帰ってきたくなる町」を信条に、様々な行政課題の解決や町民サービスの向上を図る取組を進めてきた。自己評価は、私自身が評価するものではなく町民の皆様から評価して頂くものだと考える。今後アフターコロナの新たな時代に向けた準備を着実に進めていく。



皆が誇れる新富町に

答 自身の意思としては二期目も継続していきたい。後援会の皆さんに理解をいただいてから正式発表したい。



火災や災害時に活躍する消防団

消防団幹部の報酬額及び法被の更新について

問 消防団幹部の年報酬は平成11年度以来改正されていないが見直す考えはないか。

答 郡内他町の年報酬とほぼ同額となっているが、出動手当は現在一回の出動で7千円の費用弁償を支給している。

問 消防団員の法被は、団改編以前のものを一部使用しているが、更新を行う予定はあるか。

答 本来の機能を維持しているものについては現在も使用しているが、時期が来たものについては、随時更新していく。



竹林の活用について

問 放置竹林の有効利活用は。答 昨年度から竹を加工した笹サイレーシの試験に取り組みしており、園芸農家、畑作農家、畜産農家で試験している。

問 竹加工の工場を誘致する考えはないか。

答 試験の検証を行い、関係機関と協議のうえ慎重に進めていきたい。

小学校における始業時刻までの活動について

問 小学校において、登校してから始業時刻までの児童の活動は。

答 登校時間は7時15分から7時50分までに登校している。始業時間まではボランティア活動、係活動、読書や自主学習を行っている。



下村 豊 議員

町長

無駄なく使う計画を策定

キャンセルによる
ワクチンの取り扱い

高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種状況及び予約キャンセルによるワクチンの取扱いは。



答 75歳以上は5月末で、申込者の約7割が一回目を終了。満65歳～74歳までの方については、混雑を避けるため年齢順に接種券を発送。ワクチンが無駄なく使うため、前日までのキャンセルは、福祉サービス従事者、民生委員、児童委員等へ連絡しその希望者。当日のキャンセルは、新型コロナウイルス感染症等対策行動計画に基づく特定接種の対象職務等に関する計画表を準用して接種する。



順調に進むワクチン接種

住民サービスについて

問 解雇や、帰国できない等で生活に困っている在留外国人の情報を耳にするが、本町や県の相談窓口は。

答 町内在留の外国人の方が各種手続きや相談等で来庁の際は、内容を把握して各部署に案内。また、県は関係機関と連携を図り相談窓口「みやざき外国人サポートセンター」を開設している。

環境整備について

問 食品廃棄ロス削減及び生ごみ減量化産学官の連携について、取り組みの経緯や今後の活動概要等は。

答 「こみ減量化」、「食品廃棄ロス削減」は本町の重要なテーマ。5月7日、町、南九州大学及びパナソニック株式会社により連携協定を締結した。今回の取り組みは、モニター家庭に設置した「生ごみ処理機」の「乾燥ごみ」を堆肥化し、「食糧循環」とまちの緑地化の検証と研究を行うものである。



防災ラジオの運用に期待

情報通信について

問 台風のシーズンが近づいてきたが、防災ラジオの施設整備の進捗状況及び運用開始は。

答 システムの整備や送信アンテナの設置工事等はほぼ完了。各家庭に配付する防災ラジオは5月末に納品、現在配付中。運用開始は、試験放送が終了後の8月を予定している。

学校教育について

問 GIGAスクール構想教育が開始された。夏休み期間中におけるタブレットの取扱いは。

答 導入後間もないこともあり、本年度の夏休み期間中の自宅持ち帰りは、今のところ考えていない。今後、保護者説明や活用スキル、持ち帰り学習等を段階的に行いながら、自宅学習ができるように計画していく。



よしだけんいち
吉田憲市議員

町長

SDGsの取り組みとして 生ごみの活用は

調査研究を進めている

問 SDGsに向けた生ごみの活用について聞くと、まず町内における生ごみ発生量は、

答 町内における燃やせるごみの発生量は、令和元年度の実績で4136トンとなっており、生ごみの発生量は約4割の1654トン程度と試算している。

問 生ごみを堆肥化するなどの活用方法は、

答 生ごみの活用方法については産学官連携しながら試験研究し対応していきたい。

新型コロナウイルス対策について

問 新型コロナウイルスによる経済的損失並びに支援対策について伺う。支援に当たってはありとあらゆる施策を講ずるべきではないか。

答 経済的損失額を算出する事はできていないが、飲食業をはじめ幅広い業種において大きな打撃を受けている。町内業者に対しては、商工会と連携しながらきめ細やかな支援をし、効果的な対策を講じていく。

スクールバスの運行について

問 昨年度の利用者数と運行経費は。また今後の運行に対する考え方は。

答 利用者数は21名で、運行経費は542万5476円となっている。今後運行基準の要件は、保護者や学校の意見を聞きながら検討していきたい。

高齢者政策について

問 町内の高齢者の現状と敬老祝い金及び金婚者対応について伺う。

答 令和3年5月1日付での町内における65歳以上の高齢者は5370名。敬老祝い金は、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地区での敬老会が中止となったことを受け、88歳の方々には5千円分の商品券を、90歳以上の方々には7千円分の商品券、101歳以上の方々には1万2千円の商品券、満100歳の方には現金5万円をお渡ししており、金婚者へのお祝いについては、どのような形がよいのか、今後検討していきたい。

問 上新田地域には高齢者施設、商業施設がない。旧上新田Aコープを活用してチャレンジショップ等できないか。

答 旧上新田Aコープの活用については現在のところ具体的

な計画はない。今後上新田小学校跡地の活用と合わせ一体的な活用を考える。



空き店舗の有効活用を

農業政策について

問 農業政策及び新規就農者対策について伺う。

答 自然環境の保全と持続可能な農産物生産のため有機質堆肥による土づくりを推進する。農業公社については新富町とJA児湯で6月1日に一般社団法人ニューアグリベースを立ち上げた。新規就農者及び大規模農家対策については新たな挑戦ができる環境づくりに努めたい。



まつらみお 松浦美緒議員

教育長

給付型奨学金制度を 取り組む考えは

しっかりと検討し取り組んでいく

問 新型コロナウイルス感染症の影響によって学びを断念することがない様、給付型奨学金制度に取り組めないか。また卒業してコロナ禍で奨学金返済する方の負担を軽減するため、奨学金返済支援の早急な導入の見解を伺う。

答 今の貸与型奨学金との兼ね合いも含め検討している。学びを継続できるよう、しっかりと検討し取り組んでいく。

問 地元で貢献する志の若者を応援する「ふるさと学生奨励金」の取り組みもあるが見解を伺う。

答 国の補助事業「飛びだせJapan」の新富バーションを検討している。



新富町にも多くの外国人が住んでいる

多文化共生について

問 外国人と町民が地域で安全に安心して楽しく暮らすための施策として、町内の様々なサイン表示、防災マップ、ゴミ・リサイクルカレンダー、分別表示などのパンフレット、冊子等の多言語表示やゴミ出し講習会の開催の取り組みができないか見解を伺う。

答 ゴミ袋やパンフレット変更は予算を伴うため、ゴミ処理については、事業所の協力をいただきながら調査研究をしていく。また、暮らしのマナーを伝える集まり等を開催していきたい。

問 ホームページの多言語翻訳機能の導入の見解を伺う。

答 ホームページの多言語化については努力していく。

問 各国の料理を味わう講座や日本の文化に振れる講座の開催等、外国人が講師にもなり、生徒にもなるといった交流の場を提案したいが見解を伺う。

答 大変いい取り組みと思う。検討していく。

問 外国人現状把握のアンケート調査の実施が大事と思うが見解を伺う。

答 大変重要なことと思うので検討していく。



選挙投票について

問 投票の利便性向上に資することを目的とした投票所の増設があると思うが、期日前投票所の増設、共通投票所の設置の見解を伺う。

答 人員、コスト面から増設は考えられない。

問 投票率を少しでも高めるため、また交通手段を持たない高齢者のために投票機材を乗せたワゴン車やバスの中で投票できる「移動期日前投票所」いわゆる「アウトリーチ投票所」があるが見解を伺う。

答 人員、コスト面から考えられないが、乗合タクシーを活用した交通弱者の方々の交通手段の取り組みなどで投票率向上を進めてまいりたい。



F35A ステルス戦闘機
現在は航空自衛隊三沢
基地に配備されている

問 これ以上の負担は受け入れられない。F35Bの配備には反対すべきと考えている。そのうえで、国とのやり取りも含め、この間の経過について説明を求める。

答 新聞等の報道の翌日、九州防衛局から、謝罪と配備が決定したわけでなく有力な候補地のひとつの説明を受けた。また4月8日に九州防衛局、9日に防衛省を訪問し、遺憾の意を伝え、情報等があれば逐一丁寧に説明するよう強く申し入れたところである。



よしだ たかふみ
吉田貴行 議員

町長

有力候補の一つと説明を受けている

どうなるF35B配備問題



働く親にとっては必要な場所

放課後児童クラブについて

問 放課後児童クラブは、対象が小学6年生に拡大されており、見直しが必要ではないか。

答 小学校に就学している全ての児童が、放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるよう、教育委員会と連携を図りながら進めていきたい。



意外と高齢な補聴器

問 今年度から一人当たり2千円の事業所への補助が廃止となったが、就学援助を受けている世帯等への支援は必要と考えるが。

答 就学援助を受けている世帯、ひとり親世帯については、4月に遡って支援したいと考えている。

難聴者に対する支援は

問 補聴器への補助を町独自で実施できないか。

答 難聴は認知症の危険因子であり、助成の必要性について今後、研究していきたい。

75歳以上の医療費が2倍に
町の支援を望む

問 75歳以上の医療費窓口負担が2割に引き上げられる（単身で年収200万円以上、複数世帯で年収320万円以上）90歳になっても100歳になっても、今の2倍の医療費を払えという血も涙もないやり方だ。そこで、後期高齢者医療の被保険者数と、その中で2割負担になる人数は。また75歳以上と74歳以下の1人当たりの医療費の比較は。そして町として何か支援はできないのかを伺う。

答 4月末時点の被保険者数は2,649人。2割負担になる人数は375人である。医療費の比較については、75歳以上（後期高齢者医療）が94万6千円、74歳以下（国民健康保険）が36万1千円となっている。町としての支援は、国の制度なので難しいと思うが、検討してみたいと思う。



議員 孝一 師範

町長

上新田小学校跡地計画
少年団の練習場所の確保は

代替え地を検討する

問 上新田小学校跡地にある運動場は現在、地元の少年野球チームが伝統を引き継ぎ、練習や他チームとの試合に励んでいる。町としては企業誘致を検討しており、練習場所としていつまで使えるのか関係者は不安がっている。今後の対応は。

答 代替え地として町内の野球場を使うなど検討したい。

問 あの運動場は過去に、北は延岡、南は串間まで約50チームが来て試合を行っており、単なる運動場ではない。思い出の積み重なった一つのサンクチュアリ（聖域）である。学校教育ではあまり教えない上下関係や規律などが学べる



少年団活動の妨げにならないよう対策してほしい

のが少年団である。教育長の見解は。

答 学校教育との連続性の中で教えていくものであると解釈している。スポーツ少年団だからこそ教えられることは確かにあると思う。



避難所にもなる施設、早急な雨漏り対策を

上新田公民館の
老朽化について

問 公民館の老朽化に伴う今後の対応については、防衛省補助金の関係で、あと8年間は建て替えをはじめ取り扱い出来ない事になっているが、交渉して早めに建て替えるなどの努力はどうか。

答 今後の事もあるので、取り決めに破りたくない。それまでの期間、町独自で雨漏りをその都度修繕し、何とかあと8年維持管理に尽くしたい。

新型コロナワクチン
予約キャンセル時の対応について

問 マスコミなどで、余ったワクチンを首長はじめ関係者が早めに接種し、住民から批判が出ているとの報道があったが、どう思うか。

答 わが町は以前から新型コロナウイルスエンザに対しての優先接種マニュアルを作っており、今回はそれを準用し、マニュアル通りに進めている。また公表もしているので心配はしていない。



ワクチンが無駄にならないように



議員 久保兼斐

町長

町長選の公約で

達成できたものは

多くの公約は達成、
または進行中である

問 町長の公約で達成できたものと出来ていないものを確認する。

答 8つの政策を公約に具体案を示してきた。そのうち手がけることが出来なかったものが「住民サービスの改善」の中の「町内全域WiFiフリースポット化の推進」であり、手がけたが進捗のなかったものが「基地との共存と関連予算の獲得」の中の「告示後住宅の防音工事の推進」である。

問 未着手の事業についてはどのように推進していくのか。

答 達成できていない公約については早期実現に向けて関係機関と十分に協議を重ねて実現に向けて取り組む。



農業公社設立
その効果は？



街づくり事業について

問 農業公社の設立後どのような事業を展開するのか。

答 農業の担い手の確保や人材育成、スマート農業等を活用した効率的な農業産業の構築、データ等を活用した新たな販路開拓及び出口戦略、民間企業と連携した事業の構築などの事業を展開していく。その場所として、ユニリーバスタジアムの北側に位置する「活性化施設予定地」を活用し、「新規農業参入、新作物の栽

培及び実証実験（農業実習）ハウス」「農畜産物直売所」「商品開発加工施設」等の施設整備事業の計画を進めていきたい。

問 事業展開による効果は。

答 地域農家と民間企業と共同による新しい農業技術の試験研究の結果を活用することにより、農産物生産量の収量増及び所得向上が見込まれる。また、機械や栽培管理における新技術の導入、新規作物の産地化を目指すための試験研究等を行うことにより、魅力ある農業として発信できるとともに、新規就農者や後継者の確保に繋がる。更に、直売所等の施設整備により、販売イベントの開催、ECサイトによる販売、他直売所と連携した取組みや地域農産物を活用した商品開発を行うことにより、農産物の販路拡大に繋がるとともに、地域住民に満足していただける農産物や加工品等の提供が可能になる。

コンター見直しについて

問 白紙撤回から4年が経過したがその後の進捗は。

答 待機世帯の解消は、着実に進んでいると認識している。引き続き所要の予算確保が重要と認識している。

問 新田原基地周辺協議会での話し合いの内容は。

答 コンター見直しの協議を行う際には、周辺市町への影響を勘案して慎重に合意形成を図り協議を進める必要がある。新田原基地周辺協議会で積極的に調整を図っている。

問 今後どのように解決しようとしているか。

答 コンター見直しにあたっては実情に応じて区域が変わることが考えられる。しっかりと議論をすることともに、国に対して周辺住民の意見を聴きつつ、事前の説明と十分な協議を求める。



議員 石崎 俊二

町長

ワクチン接種のスケジュールは

年内には概ね終了できるよう
取り組んでいく

問 新型コロナウイルスワクチン接種の完了までのスケジュールは。

答 7月末までに申し込みのあった満65歳以上の方の接種を完了し、その後接種状況を確認しながら、基礎疾患のある方、満64歳以下の方の接種を順次行っていく。完了時期は未定だが、年内には概ね終了できるよう取り組んでいく。

問 ワクチン接種による副反応に対する説明と対応は。

答 接種会場にて、注意事項を渡し、対応について説明している。また相談体制強化のために県副反応等コールセンターをお知らせしている。さらにアナフィラキシー症状、アナフィラキシーショックなど

に対応するため、接種後15分から30分程度接種会場にて経過観察を行っている。



GIGAスクール構想について

問 町立学校児童生徒に配布したタブレットの自宅への持ち帰りを含めた今後の対応は。

答 今のところ自宅持ち帰りにつきまわしては考えていない。今後、保護者への説明やタブレット活用スキル、持ち帰り練習などを段階的に行いながら、自宅学習ができるよう計画していく。

問 タブレット使用における視力低下の懸念は。

答 近年、スマートフォンやゲームなどの電子機器の普及により、視力低下の低年齢化が言われている。ICTを活用した授業は今や必修となつているので、教育委員会としても、子ども達の健康被害や視力低下を防ぐため、県や眼科医の意見を参考にガイドラインを作成し、周知・徹底させながら、予防対策に取り組んでいきたい。



家庭でも予防対策を

学校教育について

問 教育長就任2年が経過したが、課題等があったか。

答 就任以来、新富町の子どもたちにとって今と未来を生き

抜く力を身に付けることが大切であると考え取り組んできた。今後は、一人ひとりに応じた学びを保障する個別最適な学びや互いに力を合わせて新たな答えを導き出す協働的な学びを充実させていくことが大事であると考えている。そのための個々の教師の授業改善、タブレットの効果的な活用、家庭学習の充実、SDGsの視点に立ったふるさと学習、人生100年を生きるための健康体力の向上等に、さらに取り組んで行きたい。

問 私立中学へ進学した人数とその理由は。

答 平成31年3月は4名、令和2年が11名、令和3年は8名となっている。理由については、具体的に聞き取りしたわけではないが、学校側によると、中高一貫教育による学力の向上、各種免許の取得、スポーツ指導や設備の充実の概ね3つに分けられるようだ。

令和3年6月議会定例会報告

令和3年度一般会計、特別会計及び水道事業会計 補正予算を可決 ※議案一覧は13ページ

令和3年度一般会計補正予算

一般会計は、新型コロナウイルス感染症対策、三納代北地区における農業試験研究用作業施設及びハウス建設事業費、スマートインターチェンジ建設事業に関する測量調査委託費、成法寺住宅跡地を一時的に活用するための敷き均し工事費などを計上。それにより2億4,677万9千円が増額となり、予算の総額は**122億8,412万1千円**となりました。

取り組み事業一覧(一部)

事業名	事業費	説明	担当課
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金	1,767万円	低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金	福祉課
農業試験研究用作業施設及びハウス建設事業	3,740万5千円	農業生産技術の開発や新作物の産地化研究等を行うため、実証実験ハウス及び研究用作業施設を建設する	産業振興課
新富町施設園芸生産基盤支援事業補助金	500万9千円	新規就農者や農業後継者を対象とした園芸施設の新設、高収益化等の改修のための補助金	産業振興課
スマートインターチェンジ測量調査業務委託	1,600万円	スマートインターチェンジ整備に伴う用地測量	都市建設課
成法寺住宅跡地敷き均し工事	350万円	一時的に地域の広場として活用できるよう敷き均しを行う	都市建設課
学校保健特別対策事業	570万5千円	コロナ対策として小中学校が購入する消耗品及び備品	教育総務課

令和3年5月6日臨時会報告

令和3年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額それぞれ5,834万6千円を増額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ119億9,989万円となりました。

取り組み事業一覧(一部)

事業名	事業費	説明	担当課
しんとみ子育て応援クーポン事業	3,225万9千円	子育て世帯への生活支援と合わせて商工業活性化を目的としたクーポンを発行する	福祉課

令和3年6月定例会 議案一覧と審議結果

番 号	件 名	結 果	
議案第27号	令和3年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第28号	令和3年度新富町国民健康保険特別会計補正予算	可決	全員
議案第29号	令和3年度新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算	可決	全員
議案第30号	令和3年度新富町介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算	可決	全員
議案第31号	令和3年度新富町土地取得特別会計補正予算	可決	全員
議案第32号	令和3年度新富町水道事業会計補正予算	可決	全員
議案第33号	新富町農業生産振興施設の設置及び管理に関する条例	可決	全員
議案第34号	一ツ瀬川地区水利施設管理強化事業の事務の委託について	可決	全員
議案第35号	一ツ瀬川地区水利施設管理強化事業の事務の委託について	可決	全員
議案第36号	一ツ瀬川地区水利施設管理強化事業の事務の委託について	可決	全員
議案第37号	工事請負契約の締結について(令和3年度新田コミュニティセンター建設(建築主体)工事)	可決	全員
承認第17号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度新富町一般会計補正予算)	可決	全員
報告 第2号	令和2年度新富町繰越明許費繰越計算書について(新富町一般会計)	—	—
報告 第3号	令和2年度新富町繰越明許費繰越計算書について(新富町土地取得特別会計)	—	—
提出	令和2年度一般財団法人こゆ地域づくり推進機構の決算に関する書類の提出について		
	令和3年度一般財団法人こゆ地域づくり推進機構の事業計画及び収入支出予算書の提出について		
	令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価等報告書の提出について		

令和3年第2回臨時会（5月6日）議案一覧と審議結果

番 号	件 名	結 果	
議案第26号	令和3年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
承認 第7号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町一般会計補正予算)	承認	全員
承認 第8号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町一般会計補正予算)	承認	全員
承認 第9号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町国民健康保険特別会計補正予算)	承認	全員
承認第10号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算)	承認	全員
承認第11号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算)	承認	全員
承認第12号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算)	承認	全員
承認第13号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度新富町土地取得特別会計補正予算)	承認	全員
承認第14号	専決処分の承認を求めることについて(新富町税条例等の一部を改正する条例)	承認	全員
承認第15号	専決処分の承認を求めることについて(一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)	承認	全員
承認第16号	専決処分の承認を求めることについて(新富町介護保険条例の一部を改正する条例)	承認	全員
報告 第1号	専決処分の報告について(令和2年度280MHz 帯デジタル同報無線システム整備工事請負変更契約の締結について)	承認	全員
同意案第1号	教育委員会教育長の任命について	同意	全員
同意案第2号	教育委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第3号	監査委員の選任について	同意	全員

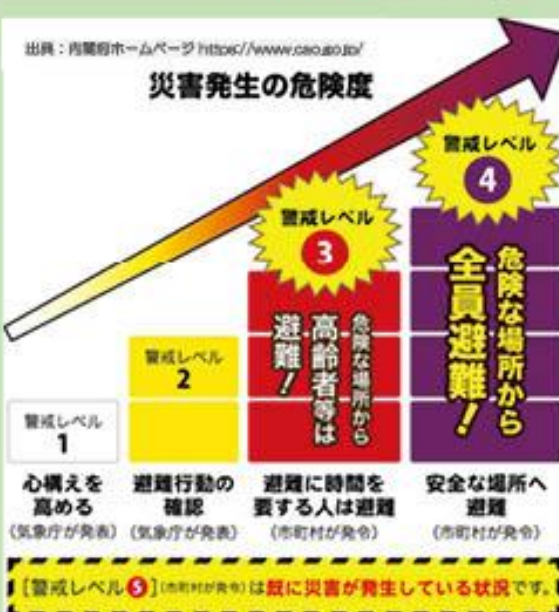
特集!台風・大雨災害と避難

令和3年5月20日から
避難指示で必ず避難
避難勧告は廃止です

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報
5	緊急安全確保①	災害発生情報 (発生を察知したときから発生)
4	避難指示②	避難指示(緊急) 避難勧告
3	高齢者等避難③	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高浪注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高浪注意報 (気象庁)
1	警戒注意報 (気象庁)	警戒注意報 (気象庁)

**早めの行動が
あなたの命を守ります!**

災害はいつ起こるかわかりません!
台風・大雨には**最大限の警戒を!**



自主避難先に持参するものは…

- ①食料品(火やお湯を使わず食べることができるもの)
飲み物(水、お茶等) ※長期避難ではないので…
- ②タオルケット、毛布(マットがあるとよい)
- ③服用している薬 ④歯ブラシ ⑤懐中電灯(明かり)



段ボールベッドを使ってみた

組み立ては簡単でした。寝るときはマットがのいるかな(幅は60cmくらい)。棚掛けにも丁度よい(^^) /



近年、大きな災害が頻繁に起こっています。
早めの避難、そして何よりも普段の心構えと準備が必要です!

町民インタビュー Vol.8

聞かせて！あなたの未来

★七夕飾りで星に願いを★

上新田学園 小学部 1 年生



かんごしになって
ひとをたすけたい

くろげわぎゅうと
おおつのうしがほしい

しょうぼうしになって
かじのときひとをたすける



7月2日新富町更生保護
女性会 内田壽子会長と会員
7名の皆さんが新富町保護司
会長友東文会長と共に上新田
学園小学部の1年生29名の
七夕飾りのお手伝いに行かれ
ました。「みんな元気が良く
たくさんパワーをもらいま
した」と内田会長。みんなの
夢がいつばい詰まった素敵な
七夕飾りができました。

編集後記

7月3日～10月17日ま
での一〇七日間、宮崎が文
化芸術一色となる国文祭・
芸文祭が開幕しました！

新富町においては、宵が
たり×新富町民朗読劇、脳
科学者・中野信子氏による
国民文化祭特別記念公演会
が開催予定です。宮崎の太
陽の光の様に全ての人の心
に文化・芸術がサンサンと
降り注ぎ、この国文祭・芸
文祭を機に文化芸術活動に
参加する方が増えていく。
そんなきつかけとなる
ことを願っております。
私ながらワクワク感満載
です。 美緒

議会広報特別委員会

委員長 石崎 俊二
副委員長 小山 早苗
委員 松浦 美緒
出口喜重郎
大木 俊二
吉田 恵市

連絡先 議会事務局

☎33-6139